

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 松涛会	代表者	斎藤 妙子	法人・事業所の特徴	- 複合施設になっていて他部署との協力体制ができている。 - 安岡病院、山の田内科が協力病院として緊急時等の受診などの連携ができている。 - 施設内は安心して過ごしてもらえよう家庭的な雰囲気を作るように心掛け、不安や心配事を訴えてくる利用者様には、個別に対応をしている。 - 利用者本位の柔軟な対応に心掛け、緊急な泊りなど家族の要望の受け入れをしている。
事業所名	小規模多機能 フォイ'金比羅	管理者	野村 恵美		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
			2人		1人	1人		5人		9人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	- 事業所自己評価の改善計画について、ミーティングや職員会議を通じ周知し、職員全体で統一した取り組みを行えるようにする。 又、利用者個々の生活環境等些細な事柄から情報共有を図り、理解を深めより良いケアに繋げていく。 - 自己評価の際に共通した解釈が行えていない部分があったため、補足をつけるなど評価しやすい環境を整える。	- 改善計画については、日々のミーティングや職員会議などの話し合いの場において全員に周知できるように取り組み、改善すべき箇所なども都度話し合いをおこなう事で業務に反映させる事ができた。 - 自己評価を行う前に、人によって受け取り方が違う項目には予め個々に説明をして配布・記入をしてもらうように工夫をおこなった。	地域住民の意見 - 自己評価のできている点、できていない点改善計画を文章化できるほどつきまわられているのだから、真剣に取り組んでいるのがよくわかります。 地域包括の意見 - 全職員が同じ目線で関わっていると感じられた。	- 今後も職員会議や毎日のミーティングを通じ事業所自己評価について全職員が理解・周知出来る様にしていく。 - できている所は継続して行けるように、職員のケアの質の向上を目指し、個々の職員が目標を持ち利用者に携わっていく。 又、改善点についても都度意見交換をし対応に活かしていく事でより良いサービスに繋げる。
B. 事業所のしつらえ・環境	- 引き続き、送迎時や来訪された方へ施設周辺の交通ルールについて説明し遵守していく。 又、温かみのある家庭的な雰囲気を大事にし清潔で過ごし易い環境作りに努める。 - 事業所内の飾りつけなども工夫し、季節にあった居心地の良い空間作りをしていく。	- 施設へ見学や面会等、来訪された際には周辺の交通ルールについて説明し安全に出入りをしてもらう様に声掛けを実施している。 - 事業所内は清潔で安全・快適に過ごせるように整備し、季節に応じた飾りつけを行い利用者が季節を感じる事ができリラックスできるような環境づくりをおこなった。	地域住民の意見 - 事業所にいつも活気がありよく取り組まれていると思います。 事業所職員の意見 - 利用者や近隣住民の方が発言しやすい雰囲気づくり、関係づくりが大切だと思います。	- 引き続き、来訪時した方へは施設周辺の交通ルールについて説明し、送迎時等も遵守していく。 - 整理整頓や美化に努め、利用者にとって安心できる、居心地の良い事業所を目指す。
C. 事業所と地域のかかわり	- 今後も運営推進会議や地域密着委員会を活用し、行事などを通じ地域の方との関係性の構築に努めて行く。 - 継続し送迎時等、地域の方にこちらから積極的に明るい挨拶をおこなう事を心掛け、事業所への明るい印象を持ってもらえるようにする。	- 今年度も運営推進会議や地域密着委員会を活用し、施設開催の活用品バザーや海峡花火大会での施設の解放、地域のこども園との交流を通じ地域の方と交流を深める事ができた。 - 行事だけでなく日々の関りからも事業所を知ってもらえるように、挨拶などの小さな事柄も継続し関係性を築けるように努力をした。	事業所職員の意見 - 地域密着委員会を中心として地域との交流が広がっていると思う。開設当時に比べると地域に根ざしてきたと感じます。イベントだけでなく普段から近隣の方と挨拶を交わすなど何気ない関りも大切だと思います。	- 継続し地域密着委員会などを通じ、施設開催のイベントや地域の行事に利用者も一緒に参加し、地域の方と交流・繋がりを深められるようにする。 - 日々の挨拶などの些細な関りや、ホームページでの事業所の情報発信も続け、地域との関係性の構築に繋げる。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	- 今後も感染対策に配慮しながら運営推進会議や地域密着委員会を活用し、行事などを通じ地域の方との関係性の構築に努めて行く。 - 地域行事への参加や散歩やドライブなど利用者と共に地域に出向く機会を設ける。 - 利用者の馴染みの店での買い物や受診介助の付き添い等、住み慣れた地域での暮らしが継続できるようにする。	- 運営推進会議や地域密着委員会を通じ、活用品バザーや地域の子供神輿の来訪、こども園との交流など地域の方と関わる事が出来ている。 - オレンジカフェや文化祭等にも出向き、利用者のかかりつけ医への受診介助なども行い本人と地域との関係性が切れないよう支援をした。又、利用者の近隣の方と顔を合わせる際は挨拶するなど親交を深められるよう心掛けた。	事業所職員の意見 - 本人と地域との関りは難しいものだと思います。まずは家族との関係づくり送迎時の近所の人との挨拶等、普段の関りの中で支援に繋がれば良いと思います。 地域包括の意見 - 地域の行事などに参加すると本人のいつもと違った一面が見える事もある。関りは継続して欲しい。	- 今後も地域密着委員会などを通じ、施設開催のイベントや地域の行事に利用者も一緒に参加し、地域の方と交流・繋がりを深められるようにする。 又、日々の関りから個々の利用者の生活する地域での行事や暮らしを支えている地域資源の把握に努め、家族や近隣住民ともコミュニケーションを取るようにし、住み慣れた地域での暮らしを支えていく。
E. 運営推進会議を活かした取組み	- 今後も感染対策に配慮しながら運営推進会議や地域密着委員会を活用し、行事などを通じ地域の方と連携を図り関係性の構築に努めて行く。 - イベントだけでなく些細な関りも大事にし、近隣住民とコミュニケーションを取り繋がりを深められるようにしていく。	- 運営推進会議や地域密着委員会を活用し、施設開催の活用品バザーや海峡花火大会での施設の解放、オレンジカフェや地域のこども園との交流など地域の方と交流を深める事が出来ている。 - 継続し近隣住民と会う機会がある時は、こちらから声を掛けるなど地域との結びつきを強められるよう取り組んだ。	地域住民の意見 - 各種イベントに力を入れており継続していただきたい。 事業所職員の意見 - 活用品バザーなど地域との交流行事は続けていきたいですね。複合型施設である事の特徴を活かし他部署とも協力しながら金比羅ならではの支援が出来れば良いと思います。	- 引き続き運営推進会議や地域密着委員会を活用し、施設開催のイベントや(活用品バザー等)地域の行事に参加し、地域と協働した取り組みができるように連携を図っていく。 - ホームページでの事業所の情報発信や、地域住民と顔を合わせる際の挨拶など事業所を知ってもらう努力も続けていく。
F. 事業所の防災・災害対策	- 引き続き避難訓練や施設行事の情報を回覧板などから地域の方へ知らせ、参加のお願いをしていく。 - BCPや事業計画に基づき、勉強会も開催し個々が防災管理に対する理解や知識を深めていく。 - 地域に必要とされる事業所を目指し、事業所の情報発信も引き続き行っていく。	- 継続しイベントや避難訓練などの案内を回覧板を活用し地域の方に参加の呼び掛けを行った。 - ホームページを活用し、行事などの紹介を発信する事で事業所や雰囲気を知ってもらえるようアピールを続けた。	事業所職員の意見 - 今後も事業所を知ってもらう努力が必要かと思っています。来やすい、相談しやすいと思っていただける事業所であると良いですね。	- 継続し近隣住民や、地域の方に避難訓練等の参加の呼びかけをしていく。 - BCP(事業継続計画)については、勉強会や訓練にて全職員の意識統一を図る。具体的な場面を想定し図上訓練なども実施し、職員個々の理解を深めていく。